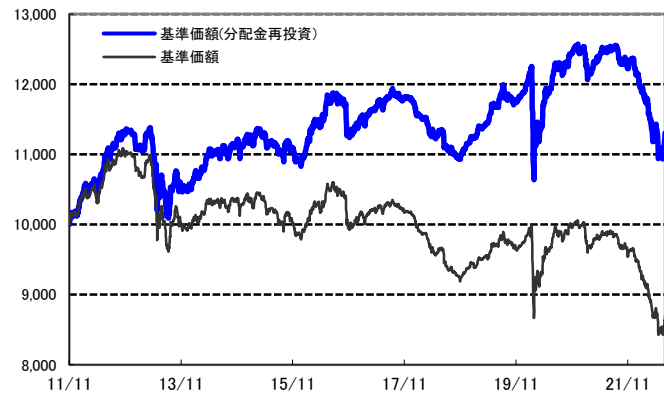


運用実績

2022年7月29日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 8,709 円

※分配金控除後

純資産総額 2.0億円

騰落率

期間	ファンド
1か月	3.0%
3か月	-1.3%
6か月	-6.8%
1年	-9.5%
3年	-3.1%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 13.0%

設定来累計 2,610 円

設定来=2011年11月28日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2011年11月28日
- 信託期間 2022年11月24日まで
- 決算日 原則2月、5月、8月、11月の各24日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1口当たり、課税前)の推移

2022年5月	60 円
2022年2月	60 円
2021年11月	60 円
2021年8月	60 円
2021年5月	60 円

資産内容

2022年7月29日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
ブラジル	13.2%
ルーマニア	12.9%
インドネシア	12.9%
コロンビア	12.6%
南アフリカ	12.1%
ペルー	12.0%
メキシコ	11.8%
バージン諸島(英領)	11.8%
その他の国・地域	0.0%
その他の資産	0.8%
合計	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

格付別配分	
格付	純資産比
AA	0.0%
A	11.8%
BBB	62.2%
BB	25.3%
B	0.0%
CCC以下	0.0%
無格付	0.0%
その他の資産	0.8%
合計	100.0%

・格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。

ポートフォリオ特性値	
平均最終利回り(為替ヘッジ後)	1.9%
平均直利	4.8%
平均デュレーション	4.7年
平均格付	BBB

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金を含む)の各特性値(最終利回り、直接利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものを、米ドル建。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・平均最終利回り(為替ヘッジ後)は、為替ヘッジコスト/プレミアムを反映し、表示しています。
・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

組入上位10銘柄

2022年7月29日 現在

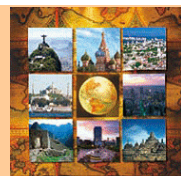
	銘柄	国・地域	利率	償還日	格付	純資産比
1	ROMANIA	ルーマニア	3.000%	2027/2/27	BBB-	12.9%
2	FED REPUBLIC OF BRAZIL	ブラジル	4.500%	2029/5/30	BB	12.6%
3	COLOMBIA GLOBAL	コロンビア	8.125%	2024/5/21	BBB	12.6%
4	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	南アフリカ	5.875%	2030/6/22	BB	12.1%
5	REPUBLIC OF PERU	ペルー	4.125%	2027/8/25	BBB+	12.0%
6	UNITED MEXICAN STATES	メキシコ	4.500%	2029/4/22	BBB	9.6%
7	SINOPEC GRP OVERSEA 2018	バージン諸島(英領)	4.250%	2028/9/12	A+	6.9%
8	REPUBLIC OF INDONESIA	インドネシア	3.400%	2029/9/18	BBB	6.8%
9	PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR	インドネシア	5.450%	2028/5/21	BBB	6.1%
10	STATE GRID OVERSEAS INV	バージン諸島(英領)	3.500%	2027/5/4	A+	4.9%
	合計					96.5%

組入銘柄数

12 銘柄

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。
・格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

この報告書は、ファンドの運用状況をお伝えすることを目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。当ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。



運用概況

2022年8月1日現在

7月の米ドル建てエマージング(新興国)国債市場全体の債券利回りは低下(価格は上昇)しました。

米国では、6月のCPI(消費者物価指数)の前年比伸び率が市場予想を上回ったものの、複数の経済指標から米国景気の減速が確認されたことで、10年米国国債利回りは低下(価格は上昇)しました。

米ドル建てエマージング国債市場全体の対米国債スプレッド(利回り格差)は、月の前半は米国の大幅利上げに対する警戒感から拡大したものの、複数の経済指標から米国景気の減速が確認され、利上げに対する警戒感が後退する中で、スプレッドは縮小に転じ、月間ではほぼ横ばいに推移しました。

メキシコでは、5月の鉱工業生産は前年同月比+3.3%と、前月の同+2.7%から上昇しました。また、5月の小売売上高は前年同月比+5.2%と、前月の同+4.6%から上昇しました。このような環境下で、メキシコの対米国債スプレッドは縮小しました。

中国では、中国不動産におけるプロジェクト停滞を背景に住宅ローンの返済ボイコットの動きが広がったことを受け、中国の不動産・銀行セクターに対する懸念が高まったものの、信用力の高い中国国債・準ソブリン債の対米国債スプレッドは小幅な拡大にとどまりました。

なお、7月末時点において、投資対象候補となる銘柄の利回り水準等を考慮した結果、中国を除外し、ハンガリーを投資国とすることを決定しました。

今後の投資方針については、引き続きファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)が良好で金利水準が相対的に高い8カ国(ブラジル、インドネシア、ハンガリー、ペルー、コロンビア、メキシコ、ルーマニア、南アフリカ)に均等投資します。また、為替については対円でヘッジを行ない、為替リスクの低減を図ります。

●ご換金時手数料

ファンドの換金申込日に応じて、下記に示す販売会社が定める額とします。

ファンドの換金申込日	1口あたり換金手数料
2018年11月25日から2019年11月24日まで	99円(税抜90円)
2019年11月25日から2020年11月24日まで	66円(税抜60円)
2020年11月25日から2021年11月24日まで	33円(税抜30円)
2021年11月25日以降	なし

※換金手数料は繰上償還の場合にも発生します。その際、販売会社は換金手数料を徴収しないことができます。

この報告書は、ファンドの運用状況をお伝えすることを目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。当ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。